

令和5年度 第1回 高士区地域協議会 次 第

日時：令和5年4月20日(木) 午後6時30分～
会場：高士地区公民館 2階 大会議室

延べ1時間30分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 協議事項 【40分】

- ・地域活性化の方向性について

(2) 自主的審議事項 【45分】

- ・旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について
- ・意見書の内容について

3 その他

(1) 次回開催日の確認等 【3分】

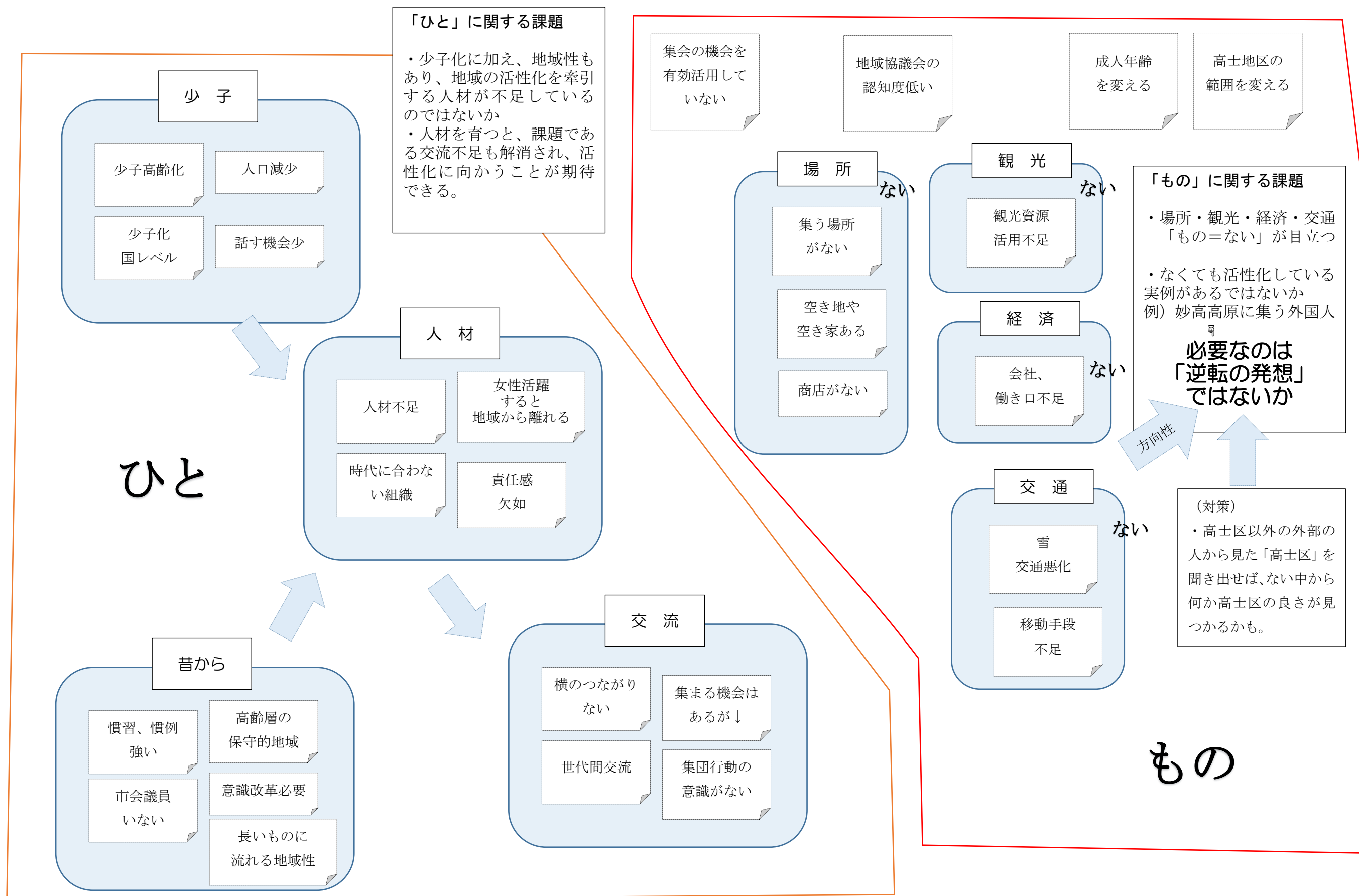
【第2回地域協議会】

- 日時 : 5月18日(木) 午後6時30分から
- 会場 : 高士地区公民館 大会議室
- 内容 : 自主的審議

(2) その他

4 閉 会

高土区の課題に関するグループワーク結果 (1班)



高土区の課題に関するグループワーク結果（2班）

空き家 空き地

- 空き家が多い
- 空地も増えている
- 空き家の管理

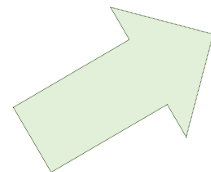
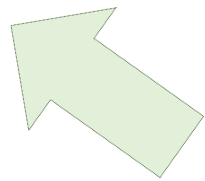
中学校跡地の有効利用

独身者が多い

働く場所がない

若い人の関わり

- 若い人の流出は防げない
- 団体の担い手 後継者の育成（世話役を嫌がる）
- 団体の活動の縮小
- 世代間交流の機会が少ない
- 若い人の行事参加が少ない
- 各種団体の繋がり 連携



少子高齢化 人口減少

- 少子高齢化が進んでいる
- 人口減少 世帯数減少
- 小学校の統合 存続
- 一人世帯高齢者が増えている
- 子どもが少ない

違反ごみ

飯田の祭りは若い人の活気がある

若い人の活動を支援したい

（課題について）

- ・少子高齢化やそれに伴う様々な課題は、高土に限ったことではない。
- ・同じような条件でも元気にやっている他の地区もある。（牧区など）
- ・よい事例は参考にしたい。

高土ルミネ

高土の魅力は何か？

- ・ふるまいや販売が充実。花火も好評だった。
- ・ふるまいの有料化も検討し、今後もイベントを続けていってほしい。
- ・男の料理教室もイベントでふるまってはどうか。

南方の夜景が綺麗

住民が交流できる施設がない

レジャー施設がない

食堂がない

交通 買い物

- 高齢者の交通確保
- 生活必需品の確保
- コンビニがない
- 買い物や通院のための交通の便が悪い

まとめ

・課題に目を向けるばかりではなく、「今ある活動」を広げたり継続することで、地域活性化に繋がるのではないかと。

高士区における地域活性化の方向性（まとめ案）

《高士区の地域活性化に向けて》

今ある資源を最大限に活用し、高士の良さと魅力を引き出す。

○ 構成要素

・高士ルミネを継続、発展させながら、高士の良さと魅力を引き出す。

・若い人の活動を地域ぐるみで支援し、高士の良さと魅力を引き出す。

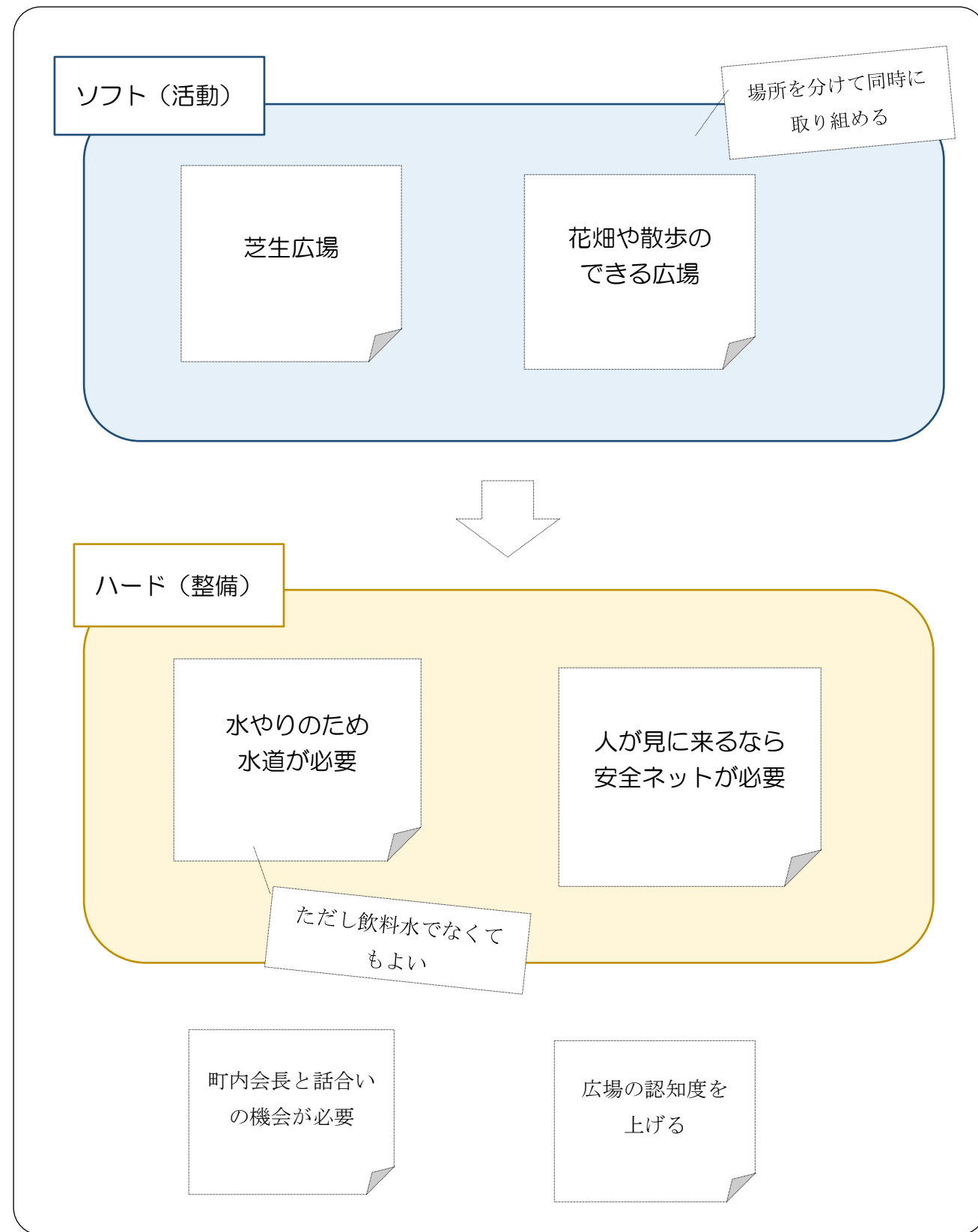
・今ある地域行事に新たな発想を加え、高士の良さと魅力を引き出す。

・次世代を担える人材を育成しながら、高士の良さと魅力を引き出す。

・旧高士スポーツ広場を活用しながら、高士の良さと魅力を引き出す。

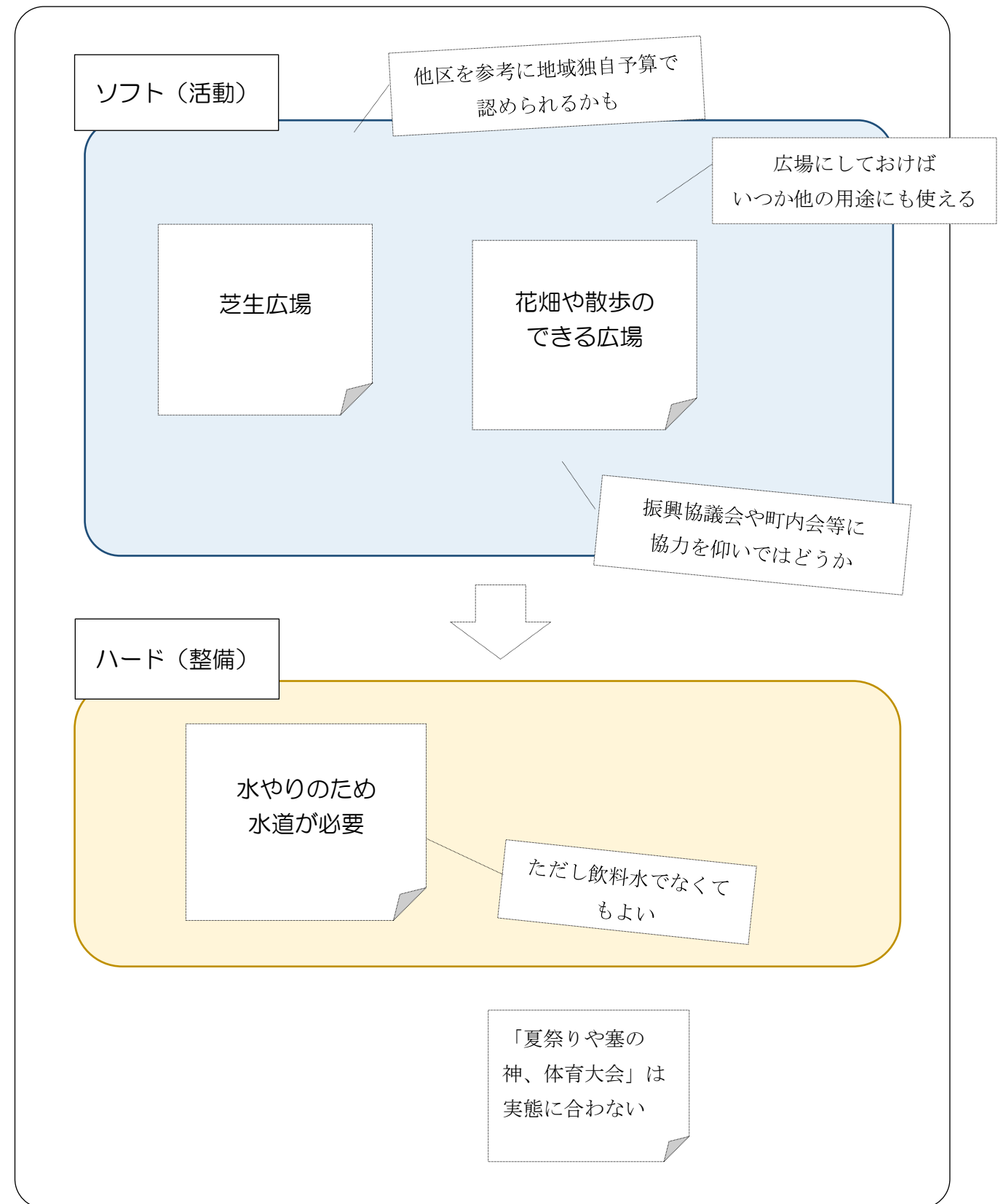
1班

高橋副会長、田中委員、塚田委員、日向副会長、松山委員



2班

青木会長、井澤委員、上野委員、玄蕃委員



意見書の具体的な内容について（事務局提案）

《まとめ案①》

旧高士スポーツ広場の活用策

芝生・植栽・植樹により市民が集い、スポーツができる広場

《まとめ案②》

提出までのスケジュール（案）

4月	具体的な配置の検討
5月	スポーツ広場の現場確認
6月	先進地視察
7月	意見書案完成
8月	町内会長との意見交換会 →意見書提出

《まとめ案③》

具体的な配置の検討

